

平成28年度  
河川堤防におけるイタドリ駆除対策の  
除草剤使用に係る試験・調査 中間報告

平成28年5月30日

国土交通省 湯沢河川国道事務所

# 目次

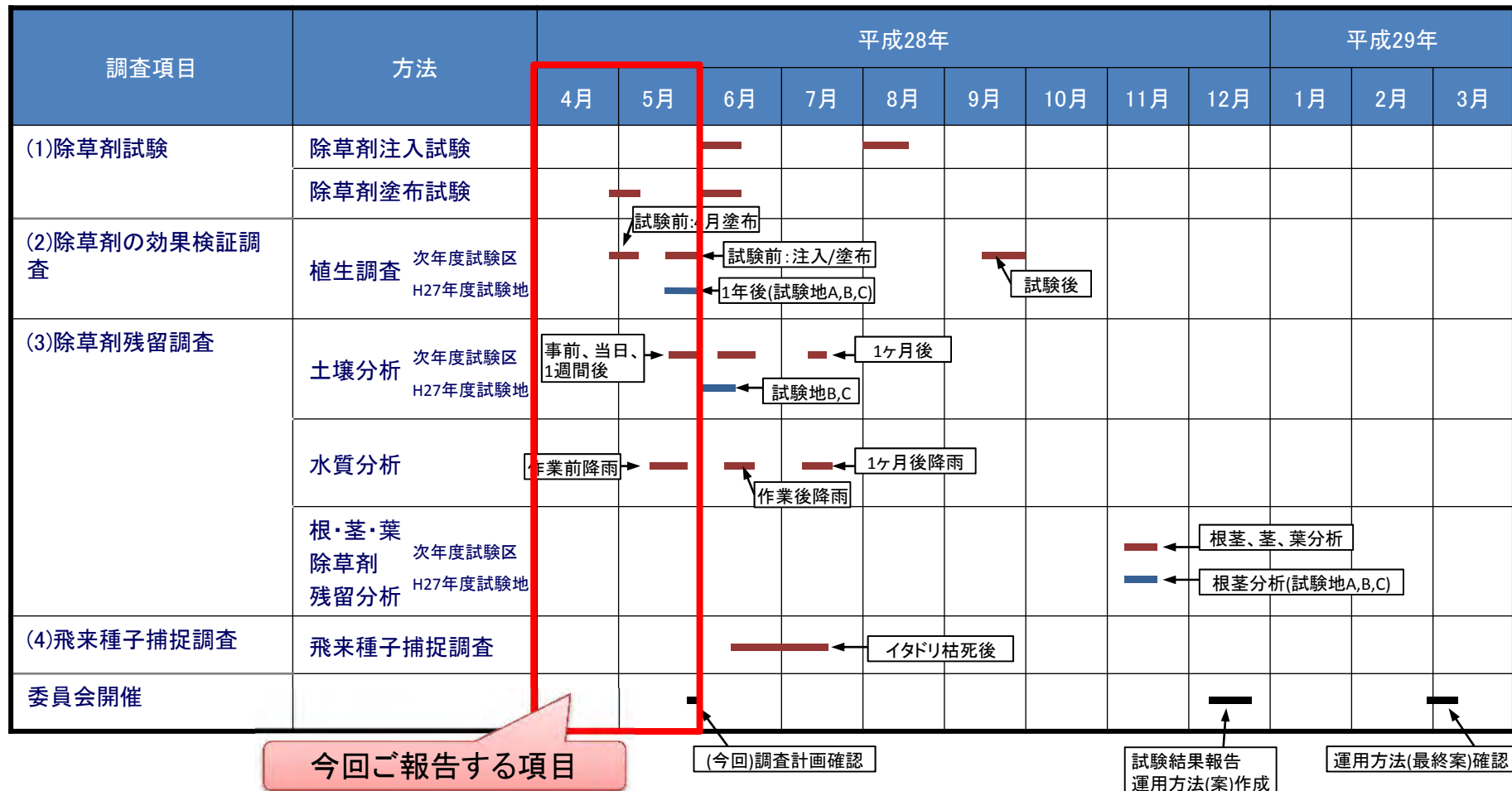
1. 平成28年度試験項目 .....	1
2. 平成28年度試験・調査の対応状況 .....	2
(1) 試験区の設定 .....	2
(2) 植生調査 .....	4
(3) 茎葉塗布試験 .....	5
(4) 土壌分析 .....	7

# 1.平成28年度試験項目

- 本年度の試験・調査は以下の通りで進める予定である。
- そのうち、5月までに実施した試験・調査項目について、報告する。

表1 平成28年度 イタドリ対策試験・調査工程表

■ : 本年度試験区 ■ : H27年度試験地



今回ご報告する項目

## 2.平成28年度試験・調査の対応状況

### (1) 試験区の設定

- 4月に現地踏査を行い、イタドリがパッチ状に生育している箇所を試験区を選定した。
- 十文字地区(羽後町周辺)、大曲地区(大仙市角間川周辺)の2地区で合計16試験区を設定した。
- 大面積の試験区には環境保全措置として雨樋を設置した。

表2 実施概要

試験区設定地区	実施日	作業実施試験区数
十文字地区(羽後町周辺)	4/27、5/2	6試験区(大面積1、小面積5)
大曲地区(大仙市角間川周辺)	5/2	10試験区(大面積1、小面積9)

※ 大面積…3m×5m程度、小面積…2m×2m程度



試験区設定状況



作業状況



雨樋設置状況

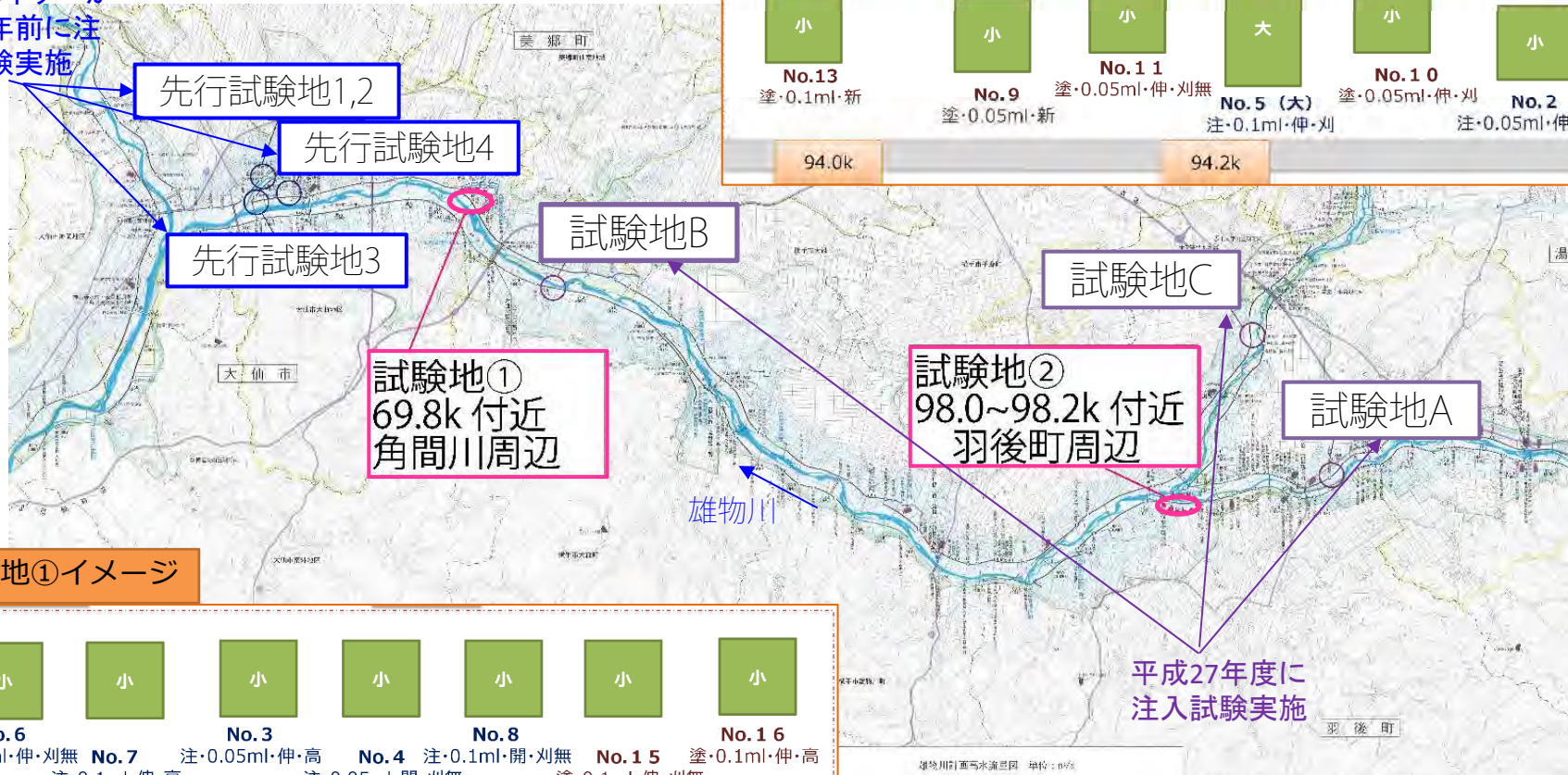


試験区配置状況  
(詳細な位置図はP3参照)

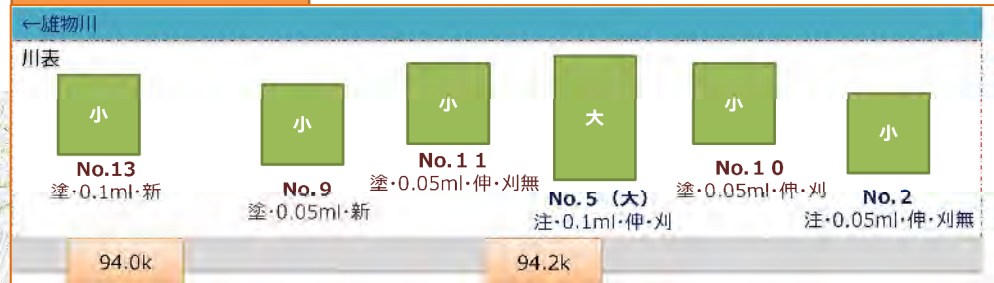
## 2.平成28年度試験・調査の対応状況

### 試験区の設定状況

菅原技術指導  
アドバイザーが  
2~6年前に注  
入試験実施



### 試験地②イメージ



### 試験地①イメージ



## 2.平成28年度試験・調査の対応状況

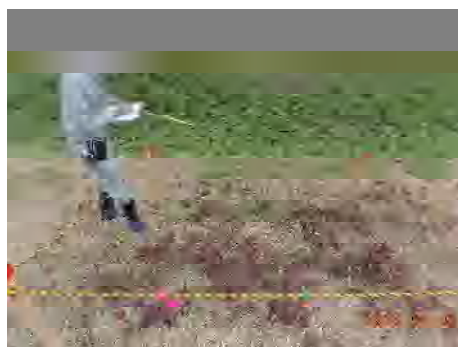
### (2) 植生調査

#### ①今年度試験地

- No.9,No.13試験区において、植生高、植被率、出現種とその被度・群度を記録し、塗布試験実施前の植生の把握を行った。
- No.9,No.13試験区共にケイタドリが優占しており、植生高さは30～40cmまで生長していた。
- ケイタドリ以外ではシバ、セイタカアワダチソウ、ミナグサ、スミレ等が生育していたが、いずれも高さ10cm程度であり、ケイタドリが上層を覆っている状況であった。

表3 実施概要

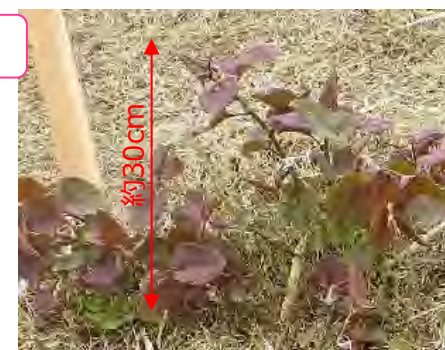
実施地区	実施日	作業実施試験区数
十文字地区(羽後町周辺)	5/2	2試験区(No.9、No.13)



調査状況



植生の状況



イタドリの状況

#### ②H27年度試験地

- 平成27年度試験地A,B,Cにおいて、注入約1年後のイタドリの再繁茂状況の確認を行った。
- 1本当当たりの注入量が一定でなかったため、試験区ごとのイタドリ再繁茂状況にばらつきが見られた。

## 2.平成28年度試験・調査の対応状況

### (3) 茎葉塗布試験

- No.9, No.13試験区において、除草剤の塗布試験を行った。
- 除草剤は、開葉している葉の内、一番上に位置する葉に塗布した。

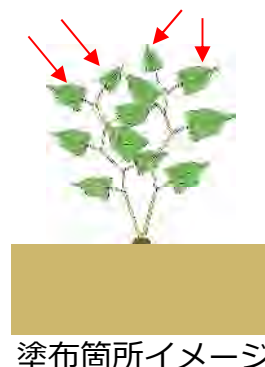


表3 実施概要

実施地区	実施日	作業実施試験区数
十文字地区(羽後町周辺)	5/2	2試験区(No.9、No.13)



使用機材、除草剤



作業状況

1本ずつマークを付けて、塗布の重複防止、枯死状況を管理する。



ナンバリング状況

表4 除草剤使用量

試験区	イタドリ本数	1本あたり除草剤量	塗布回数	除草剤使用量	作業時間	備考
No.9	218本	0.05ml	218回	10.9ml	21分	1回で2倍希釈の除草剤を0.1ml塗布(原液換算0.05ml)
No.13	168本	0.1ml	336回	16.8ml	25分	

※ 器械の特性上、除草剤は2倍希釈で使用し、1回で0.1mlが定量塗布される。

## 2.平成28年度試験・調査の対応状況

### 茎葉塗布試験 試験後の状況

- 塗布試験から約10日後に枯死状況の確認を行った。
- No.9(0.05ml塗布)では半数程度の個体で葉が枯死し落葉している様子が確認された。
- No.13(0.1ml塗布)ではほとんどの個体で葉が枯死し落葉している様子が確認された。
- 一方で、新たな芽生えが確認された。





## 2.平成28年度試験・調査の対応状況

### (4) 土壌分析

- 本年度試験区のうち12試験区で、注入・塗布試験前の土壌サンプリングを行った。

表5 実施概要

方法	試験区	実施時期	備考
土壌分析	伸長期注入/塗布試験区 No.1、No.2、No.3、No.6、No.7、No.10、No.11、No.12、No.15、No.16	試験前：5/20	2サンプル/1試験区
	伸長期注入試験区 No.5、No.14	試験前：5/20	3サンプル/1試験区
	試験地B（B <sub>1</sub> 、B <sub>3</sub> 、B <sub>4</sub> ）、試験地C（C <sub>1</sub> 、C <sub>3</sub> 、C <sub>4</sub> ）	(H27実施済)	6月に実施予定

- 結果については現在分析中である。



サンプル採取状況